



平成29年6月6日

各位

上場会社名 株式会社ウエスコホールディングス  
 代表者 代表取締役社長 山地 弘  
 (コード番号 6091)  
 問合せ先責任者 経営管理本部長 永山 彰  
 (TEL 086-254-6111)

## 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年3月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成29年7月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	630	710	450	29.93
今回修正予想(B)	11,240	630	710	1,000	66.35
増減額(B-A)	240	0	0	550	
増減率(%)	2.2	0.0	0.0	122.2	
(ご参考)前期実績 (平成28年7月期)	10,323	582	690	394	26.22

#### 修正の理由

当社の100%子会社である株式会社ウエスコ住販(以下「ウエスコ住販」という)は、平成29年3月31日に解散し、現在清算手続きを行っております。

ウエスコ住販の清算が平成29年6月末までに終了する見込みとなったことを踏まえ、当期の連結業績に与える影響を見直した結果、当該清算終了に伴い、税金費用の減少が見込まれるため、当期連結業績予想を修正いたします。

なお、当該清算による当社および連結業績に与える影響につきましては、当社は既にウエスコ住販の株式について評価減済みであり、ウエスコ住販の債務超過相当額についても、当社の100%子会社である株式会社ウエスコにおいて既に引当済みであることなどから、当社連結および個別の売上高、営業利益、経常利益に与える影響は軽微であります。

また、当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響につきましては、当該清算終了に伴い、ウエスコ住販の債務超過相当額の貸倒損失が実現するため、株式会社ウエスコにおいて法人税等が減少し、発生する欠損金等に対する繰延税金資産を計上することにより、税金費用が約566百万円減少する見込みであることから、当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益も同額増加する見込みであります。

※期末の配当予想につきましては、前回発表予想から変更はありません。なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上